

会議等議事要旨記録票

日 時	令和4年6月13日（月曜日）午前11時00分から午後0時00分まで		
場 所	30S会議室（Web会議）		
会議等名	リスクコミュニケーションチーム会議		
議 題	職員向けワークショップの開催について 等		
参 加 者	チームメンバー、福祉保健局課長、コロナ対策・広報に関わる職員		
配付資料	なし		
主な内容	<p>●職員向けワークショップ開催に関し、開催時期、内容等について意見交換。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行政の SNS は、反応があってもリプライができない。また、情報発信は無難なものになりがちで、都民への訴求力に限界を感じる。 →・リプライについては、そこまで求められていない。むしろ、誰にもリプライをしない方が、公平性を担保でき、情報の階層が揃えられてよい。毎回同じ内容に反応や疑問が寄せられるのであれば、FAQを作成する方向で検討するとよい。 ・企業の SNS であれば、インプレッションを高めていくのが至上命題だが、行政の場合は、その情報が本当に必要な人に届けば良い。必要な情報を、インプレッションは気にせず、淡々と伝えるのが行政の役割。 ・SNS 運用担当者は、大変ストレスフルな立場だということを周りが理解して、支えてあげるように、ということ共有できると良い。あとは、実際の SNS 運用の悩みを聞いて意見交換ができると良い。 ・SNS のみに対し過剰に期待を抱くのではなく、SNS も一つの広報手段と位置付けて、他の広報手段と一体的に活用していくのが望ましい。 ・誤情報のまん延については、国際的な問題になっており、Facebook などでは膨大な情報が削除されている。簡単に解決できる問題とは認識しない方がよい。 		
作 成 者	計画課 宗永	確 認 者	東京感染症対策センター担当 課長 山崎